

# 平和憲法・9条をまもる 岩手の会 ニュース No.147

2018. 1. 5

発行：平和憲法・9条をまもる  
岩手の会 実務者会議

連絡先 県生協連・県消団連

TEL 019-684-2225

FAX 019-684-2227

2018年、あけましておめでとうございます。

岩手全体で30万筆をめざし、「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」に取り組んでいます。東北は寒い時期ですが、黙ってはいられません。新年早々に街宣署名行動も予定しています。ぜひ、一緒に声を上げましょう！

## 新春メッセージ



### 「全国3,000万署名」を 大きな県民運動に広げましょう！

「安倍9条改憲NO！全国市民アクション岩手の会」よびかけ人 弁護士 山中俊介さん

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年10月の解散総選挙では、安倍総理の「不意打ち」解散劇などにより、野党共闘の足並みが崩れた結果、残念ながら与党が「漁夫の利」を得て圧勝しました。

安倍政権は、2015年に集団的自衛権の行使を可能とする「戦争法」や、昨年6月には戦前の治安維持法の復活につながる「共謀罪法」を強行可決するなど、この国を「戦争できる国」にしようと、数の力で強引に法整備を進めてきました。

今、安倍総理は、「悲願」である憲法9条改正にむけて加速度的に動きを進めてきています。憲法をめぐる情勢は、「戦後最大の危機」にあるといっても過言ではありません。

安倍総理は、憲法9条の1項・2項はそのままに、新たに第3項として「自衛隊」を明記する考えを示していますが、当の自衛官は憲法に明記されることを望んでいるか疑問に感じます。

本県滝沢市には陸自の駐屯地があり、皆様の中にも家族や親せき・友人・知人に自衛隊関係者が多いかと思いますが、安倍総理が改憲に前のめりになるほど、「ひょっとしたら自衛官の我が子が・・・」と不安を抱く方もいるかも知れません。

「あなたにはくだらない戦争に巻き込まれて犬死になんかしてほしくない」—これは、自衛官の息子をもつ母親の平和子さん（仮名）の言葉です。

「自分が何もしないで、息子が戦場に行くことになったら、自分で自分を許せない」—これは、自衛官の息子をもつ父親の富山正樹さんの言葉です。

まだまだ小さいですが、自衛官の子を持つ親たちも声を上げ始めています。安倍政権による憲法改悪を絶対に阻止するため、『安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名』（全国3000万人署名）を、一人ひとりが力を合わせて大きな県民運動へと広げてまいりましょう。

結びに、皆様のご活躍を祈念するとともに、運動の限りなき躍進を祈念して、新年のご挨拶といたします。

1月の署名活動

9日(火) 12:30~13:00 「盛岡市・大通野村證券前」

「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」を呼びかけます。ぜひご参加ください。

戦争する国になるのはイヤ！3,000万署名運動を成功させ、改憲発議を食い止めよう！

# 「安倍9条改憲NO！全国市民アクション岩手の会」結成

12月10日（日）、呼びかけ人172人と130の賛同団体で、「安倍9条改憲NO！全国市民アクション岩手の会」（略称：アクション3000万署名岩手の会）が結成。2018年夏までの期間限定の組織として、来年5月までに署名30万筆をめざします。1月中旬までにポスターや署名チラシを完成させ、県内随所へのポスター掲示作戦、学習会や集会、毎月の街宣行動などをすすめていきます。



## 今こそ！草の根の運動をすすめてきた “9条の会”の出番！

平和憲法・9条をまもる岩手の会は、アクション3000万署名岩手の会と協しながら、休会中の9条の会にも呼びかけ合同でのポスティングや街宣行動、9条の会など小さな単位での学習会開催、ツール（学習用DVDや全国市民アクション作成の紙芝居など）準備、宣伝カーを走らせる、などにとりくみます。

また、「学習と取り組み交流が大切」という声から、学習交流集会を開催することにしました。

### ≪平和憲法・9条をまもる岩手の会学習・交流集会≫

**2月25日(日)13時～15時45分(予定) 県水産会館5階大会議室 資料代500円**

内容(予定)：学習講演(講師/週刊金曜日発行人 北村肇氏)、北村さんへの質問コーナー、学習用DVD・紙芝居鑑賞、数団体からの意気込みやとりくみ報告。



※ポスターイメージ

**賛同金のお願い** 署名チラシ作成費用、ポスターや情報宣伝行動経費など、100万～130万円強の費用が必要です。**ぜひ、個人・団体の協賛金(カンパ)へのご協力を！**会議や集会時に持参されてもOKです。(郵便局専用振込用紙もあります)。

- 1口1000円 団体/個人とも、可能な方は複数口の賛同にご協力をお願いします。
  - 協賛金振込先(口座) ゆうちょ銀行 口座番号) 02220-7-139826
- 名義) 岩手県消費者団体連絡協議会

※振込み手数料はお申込者負担でお願いいたします。

## トランプ米大統領のアジア歴訪後も、文在寅韓国大統領、「対話解決」のため奮闘する！

去る12月19日、文在寅韓国大統領は米国メディア・インタビューで韓国・平昌五輪・パラリンピックと時期が重なる年次の米韓合同軍事演習の延期を米側に提案、「米側も検討している」ことを言明したとのこと。

これは同大統領は米韓軍事同盟下にありながらも、国際オリンピック委員会の「オリンピック期間中、紛争・戦争の一時停止！」の訴えも念頭に置きながら、北朝鮮問題を「対話により平和解決」しようとする努力を継続していることの表れであると思います。

「戦争と軍備の放棄」、「非武装・中立・平和外交」で国際社会の中で名誉ある地位を占めようとしている日本国憲法下の安倍総理大臣は、北朝鮮問題の解決のため「対話否定」路線を「平和外交」路線に切り替えて、「対話による平和解決」の機運を国際社会で高め、米国政府高官の中からも北朝鮮との「無条件対話」の声が漏れ聞こえるもとの、同総理大臣はトランプ大統領に「北朝鮮との対話」に踏み出すよう、「直接説得」に踏み出すことが求められていると思います。報道番組のキャスターやコメンテーターたちからさえ、トランプ大統領は安倍総理大臣の進言を聞き入れるであろうと言われております。

最後に、平和運動や市民運動の会合や集会で、最後には「対話による平和解決」をシュプレヒコールし、機運を盛り上げる事が大切だと思います。また、日本では労働運動で「春闘」が始まります。政府や国会に向けて盛んに「対話による平和解決」の要望を提出することが求められていると思います。(T)